

国立のぞみの園支援者養成現任研修のご案内

国立のぞみの園では、知的障害関係施設の若手職員等に対して、国立のぞみの園のフィールドを活用し、必要な知識や技術、関係機関との連携のあり方などについて、実践を通して学んでいただくことを目的とした実務研修として支援者養成現任研修を実施しています。

この支援者養成現任研修は、「高齢知的障害者支援コース」「行動障害者支援コース」「矯正施設等を退所した知的障害者支援コース」「発達障害児支援コース」の4つのコースを用意しています。のぞみの園の調査・研究の成果を実践した支援を、皆さまの施設で参考としていただけますようご案内申し上げます。

【研修要項】

コース名	高齢知的障害者支援コース	行動障害者支援コース	矯正施設等を退所した知的障害者支援コース	発達障害児支援コース
期 間	1回の研修は原則、連続した3日～5日間。			
場 所	高齢者支援グループ（65歳以上の高齢の知的障害者を支援しているグループ）	特別支援グループ（自閉症等の行動障害のある知的障害者を支援しているグループ）	自活訓練ホーム（矯正施設等を退所した知的障害者を支援しているグループ）	障害児通所支援センター（児童発達支援、放課後等ディサービス事業を行っています）
定 員	高齢・矯正・発達：5人程度／1年。 行動障害：10人程度／1年。			
費 用	無料（食費、宿泊費等は自己負担となります。） * 宿泊は、法人内の宿泊施設も、ご利用頂けます（要相談・要事前予約・1泊2,700円）。			
対 象	知的障害者支援施設等の若手職員等で、施設長からの推薦を受けた者。			
プログラム	支援姿勢、コミュニケーション、介護技術、医療との連携、環境調整、認知症ケア、家族関係の維持等	アセスメント、TEACCHによる構造化、スケジュール、自立課題、医療との連携等	面接、アセスメント、支援プログラム、支援チームの構築、医療との連携等、	児童発達支援等の実際、課題制作、関係機関との連携、家族との関係、臨床心理士等の役割等
申込み方法	1. 申込書に必要事項をご記入の上、研修・養成課（027-320-1368）にFAXして下さい。 2. 受付確認のため、FAX後、養成研修課（027-320-1322）にTELをして下さい。 3. 養成・研修課でコース内容を調整し、後日、ご提案内容をご連絡いたします。 4. コース内容確定後、申込書に押印の上、下記住所までご郵送ください。			
問い合わせ先	〒370-0865 群馬県高崎市寺尾町 2120-2 独立行政法人 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 事業企画部 研修・養成課 担当：槻岡 <small>つきおか</small> TEL：027-320-1322 FAX：027-320-1368 E-mail：nozomi-yousei-01@nozomi.go.jp			